

安全対策連絡協議会

2023年4月5日(水)於：在東ティモール日本国大使館多目的ホール

在東ティモール日本国大使館 一等書記官兼領事 坂本 篤司

二等理事官兼警備対策官 笹谷 司

CONTENTS

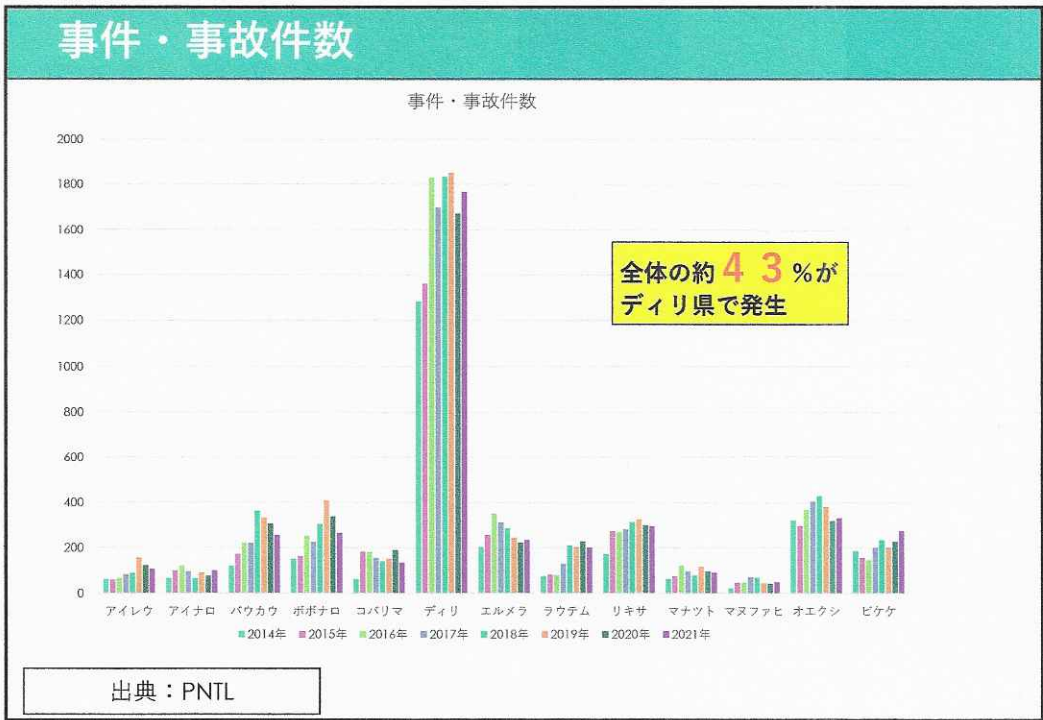
近年の当国治安情勢について

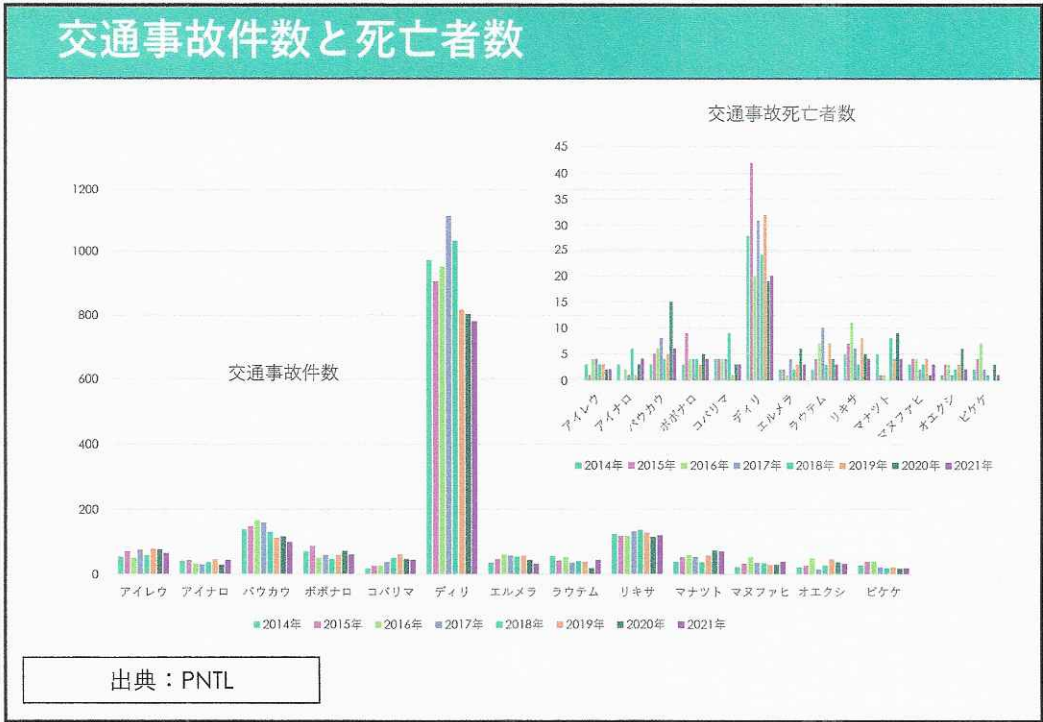
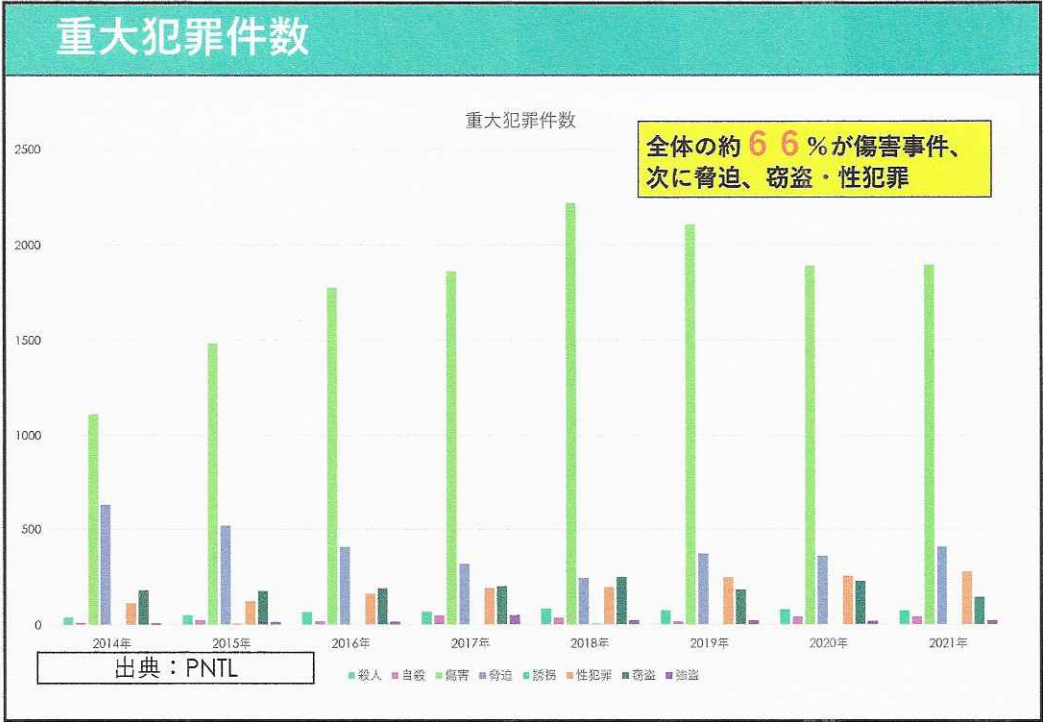
- 事件・事故件数
- 交通事故件数及び死亡者数
- 10月～3月までに発生したティリ県の事件・事故
- 前回の国民議会選挙においての事件の概要

個人・組織としての対応について

- IKSと77の投石、キャンペーン中に発生した衝突の映像
- 騒擾発生時、あなたはどのような行動をとるか？
- 騒擾による生活インフラへの一時的な影響

まとめ





ディリ県で発生した事件（10月～12月）

番号	事件の区分	発生日	場所	事件の主体	武器の種類等	事件の概要
1	傷害	10月6日	Kampung Alor	男性	石	20時頃 見知らぬ男性が投石をしてきたため、男性が頭に重傷を負った。
2	傷害	10月14日	Vila Verde	不明	不明	22時頃 若い男性が見知らぬ人に刺されて、重傷を負った。
3	傷害	10月22日	Akadukhum	若者グループ	不明	19時頃 2組の若者グループ同士が争い、1人が重傷を負い、さらに多くの車両と家が壊された。
5	死亡	10月29日	Colmera	若者グループ	不明	4時頃 2組の若者グループ同士が争い、1人が死亡、1人が重傷を負った。
6	死亡	11月3日	Dare	若者グループ	不明	11時30分頃 2組の若者グループ同士が争い、1人が死亡、多数が重傷を負った。また、家が1軒破壊された。
7	傷害	11月6日	Ba'ide	若者グループ	不明	05時30分頃 2組の若者グループ同士が争い、数人が重傷を負った。
8	死亡	11月6日	Orim内	不明	不明	17時頃 若い男性が見知らぬ人に刺され死亡した。まだ、容疑者は捜索中。
9	傷害	11月7日	Lahane	不明	石	20時頃 若い女性が石を投げられ、重傷を負った。
10	傷害	11月8日	Beccara	不明	石	18時頃 若い男性が石を投げられ、重傷を負った。
11	傷害	12月12日	Lecider	不明	なた	23時45分 若い男性がなたで襲撃された。
12	傷害	12月13日	Orim内	不明	不明	16時30分 若い男性が知らない人に襲撃され、重傷を負った。

ディリ県で発生した事件（1月～3月）

番号	事件の区分	発生日	場所	事件の主体	武器の種類等	事件の概要
1	死亡	1月6日	Delta	不明	不明	2時頃、若い男性が死んでいるのを、コミュニティのメンバーが発見した。
2	傷害	1月7日	Sidau	男	不明	22時頃、若い男性が何者かに刺され、被害者は重傷を負った。PNILは容疑者（男性1名）を逮捕した。
3	自殺	1月8日	Sebanuc	無	無	17時15分頃、地元住民が、首吊り自殺の疑いがある青年の遺体を発見した。自殺の疑いがある。
4	傷害	1月9日	Kampung Alor	若者グループ	不明	8時頃、2つの若者グループがお互いを攻撃し合った。PNILは、戦闘に関与した8人の若者を逮捕した。
5	傷害	1月9日	Audian	若者グループ	不明	21時頃、2つの青年団が襲撃された。この事件により、2人が重傷を負った。
6	自殺	1月13日	Meth-Auf	無	無	8時頃、地元住民が、首吊り自殺の疑いのある男性の遺体を発見しました。男性は自殺した疑いがある。
7	傷害	1月18日	Sidau Akadukhum	若者グループ	不明	23時頃、2つの青年団が攻撃しあった。2人が重傷を負い、いくつかの家屋が損壊した。警察は、この事件に関与したと思われる9人を逮捕した。
8	傷害	1月23日	Mascaenhas	若者グループ	不明	16時30分頃、2つの青年団が攻撃し合った。2人が重傷を負い、物的損害が発生した。
9	傷害	2月7日	Tasi Ioku	若者グループ	不明	18時頃、若者グループが男性を襲う。被害者は重症を負った。
10	傷害	2月12日	Fatuhadu	若者	不明	20時頃、若者2人の争いがあった。この事件の結果、2人とも重傷を負った。
11	放火	2月22日	Tasi Ioku	不明	無	倉庫が放火され、死傷者はなかった。
12	死亡・傷害・放火	3月6日	Fatuneta	警察	刃物	青年が警官の手を刺し、重症を負わせた。
13	傷害	3月19日	Beccara	不明	不明	若者2人が襲撃。この事件により、1人が死亡、2人が重傷を負った。さらに、この襲撃で家屋が全焼した。

前回の国民議会選挙における事件の概要



ALERT

Belun's Early Warning, Early Response (EWEER) System

107 VIOLENCE INCIDENTS AND ELECTORAL CRIMES RECORDED DURING THE CONSOLIDATION PERIOD AND POLITICAL PARTY CAMPAIGNING FOR THE PARLIAMENTARY ELECTIONS 2018 (Dili, 10 May 2018)

Based on Belun's monitoring through its Early Warning, Early Response (EWEER) System showed violent incidents and electoral crimes during the 2018 consolidation and parliamentary election campaign. While the majority of the early parliamentary election political party campaign proceeded without serious issues. The people of Timor-Leste have demonstrated that they now have political maturity. However EWEER recorded 107 electoral crimes and violent incidents, 84 electoral crimes or irregularities and 20 violent incidents. From 107 electoral crimes and violent incidents 19 occurred during consolidation period and 97 occurred during the political parties' campaign.

Of the 84 electoral crimes or irregularities the majority were: political party campaigns not following the campaign calendar as determined by National Commission of election (NCE), defamatory speech from political leaders, buying votes through various gifts to communities, corruption, violence, challenges under aged, obstruction to another political party supporters by threatening and the use of government resources during political campaign.

There were 20 violence incidents. 10 of these incidents included physical fighting, rock throwing, destroying houses and destroying cars. 1 serious incident occurred on May 5, 2018, in Uatubari Administrative Post, Viqueque Municipality, unknown persons threw stones at a convoy returning home from a political party campaign, this resulted in 16 wounded and 2 with serious injuries. Symbolic violence occurred 7 times through the destruction and burning of political party flags, destroying political party's campaign materials, cutting off the political party's flagpole, defacement to political leaders by making photos and posting on social media. Verbal violence in the form of arguing, shouting and insults between political party's supporters was recorded 3 times.

Electoral crimes and violent incidents occurred 27 times in Dili Municipality, 15 times in each municipality of Ainaro and Ermera, Municipality of Viqueque 13 times, Baukau 10 times, Covalema 9 times, Special Administrative Region of Oecusse 7 times, Likiep 5 times and Bobonaro 5 times.

The data showed the majority of irregularities were caused by:

- Defamatory speech among political leaders provoking political party supporters to react by violence. This resulted in people being wounded, houses destroyed, cars being destroyed and other property being destroyed.
- Some political parties offered gifts such as construction materials to the community, this is considered as buying votes and provided violence.
- The use of organizational networks such as martial arts organization that has been banned and criminalized by Timor-Leste government law.
- Some political parties continued to mobilized supporters from one municipality to another. When these groups met each other on the road, the groups provoked each other and this resulted in violence.
- Forcing community members to vote for another political party under the threat of violence.

出典：Belun

○2018年の国民議会選挙（キャンペーン中を含む）で**107件**の暴力事件と選挙犯罪が発生、**97件**は選挙キャンペーン中に発生した。

○暴力事件は**20件**発生し、**10件**は喧嘩、投石、家の破壊、車の破壊を含んだ事件であった。

○最も深刻な事件はヴィケケ県で何者かが、キャンペーン中の車列に投石し、**16人**が負傷、**2人**の重傷者が発生した。

暴力事件発生の原因について

○政治指導者の言動が支持者を刺激し、暴力で対抗させ、その結果、負傷者、家の破壊、車の破壊、その他の財産が破壊された。

○当国政府の法律で禁止されている武道団体などの組織ネットワークの利用。

○一部の政党は、ある県から別の県に支持者を動員し、その移動の途中で異なる政党同士が互いに挑発し、暴力につながった。

画像①及び②については著作権の関係で非公開

個人・組織に求められる対応

騒擾発生時、あなたはどのように行動するか？

まずは状況確認！ ラン（逃げる）ハイド（隠れる）テル（連絡）の基本行動を取る！



徒歩 … どこに逃げるべきか？近くに隠れる場所があるか？



自転車 … 自転車で逃げられるか？自転車を置いて逃げるか？



自動車 … 自動車で逃げられるか？逃げられない場合は？



店 内 … 非常口は？窓ガラス付近から離れて！



事務所 … スタッフの避難場所は？鍵は閉める？来訪者への対応は？
外出しているスタッフへの連絡は？



負 傷 … 自分が負傷した際には何処に行くのか？或いは同僚
が負傷した際にはどのような対応をとるのか？

11

騒擾による生活インフラへの一時的な影響

以下の問題が発生した場合、備えはあるか？



通信の遮断 … インターネット回線利用者増により、連絡できず。
→ 携帯電話のショートメッセージサービス等で情報を伝達する連絡網を整備することで対応。



交通機関の停止 … 道路の一時的な封鎖により、目的地までの時間がかかったり、タクシーなどの公共機関が利用できない。
→ テレワークに変更できるか、余裕のある行動を取り、友人や所属組織の車両を利用できるか。



商業施設の閉鎖 … 生活必需品の買い出しに影響、組織としては在庫に余裕があるか。
→ 水・食料品や生活必需品を備蓄しているか。



銀行の機能停止 … 銀行機能が停止することにより、支払い業務や送金停止、ATMの利用に制限がかかったり、お金が下ろせなくなる。
→ 緊急時に備え、ある程度の現金を確保しているか。

12

ま と め

POINT 1

5月21日（日）に国民議会議員選挙が実施され、これに先立ち、**4月19日（水）から5月18日（木）まで、選挙運動**が行われます。今後、選挙活動の活発・過熱化や選挙結果に起因する抗議活動、暴力行為などが発生する可能性も否定できませんので、最新情報の入手、安全確保に努めて！

POINT 2

ディリにおいて事件は主に夕方以降に発生しているケースが多いので単独での不急不急の外出を避けると共に特にキャンペーン中は昼間でも慎重な行動を心がける。現金や備蓄品を確保しつつ、**不測の事態が発生したら、ラン+ハイド+テル！**

POINT 3

組織として**緊急時対応マニュアルや連絡先を整備**し、スタッフ全員が把握しているか、本部に共有しているか、バックアップ体制は整っているか、必要に応じて訓練を実施してマニュアルなどの見直しを。

何か困ったことがあったら、大使館緊急電話+670-7723-1127（WA可）へ！

13

インドネシアの安全情報（参考）

サヌール地区：通称「お金見せて詐欺疑い」事案発生に伴う注意喚起

2023年3月29日付デンバサール総領事館発領事メール

○サヌール地区所在のスーパーマーケット駐車場において外国人男性による通称「お金見せて詐欺」と疑われる事案が発生しました。

○見知らぬ者から突如声を掛けられたり、唐突な依頼をされたりした場合は、相手の言動等に惑わされたり油断することなく、会話を断ち切り、すぐにその場から離れる等して被害の未然防止に努めてください。

詳細はこちらの「海外安全ホームページ」URLをご覧ください。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=141578>

インドネシア入国時の電子税関申告（E-CD）（注意喚起）

2023年3月3日付デンバサール総領事館発領事メール

○電子税関申告（E-CD）事前申請の偽サイトが出回っています。利用の際には、公式URLと相違ないか確認の上、個人情報の取扱いに注意してください。

詳細はこちらの「海外安全ホームページ」URLをご覧ください。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=140553>

14